

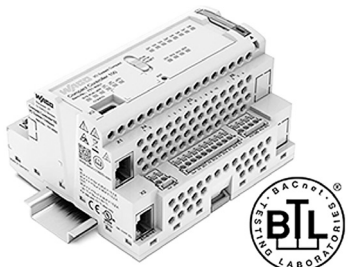
FA業界掲示板

■ワゴジャパン、「WAGOコンパクトコントローラ100」がBTL認証を取得

ワゴジャパンの小型コントローラ「WAGOコンパクトコントローラ100(751-9301)」が、BACnet Testing Laboratory (BTL) が実施する認証試験サービスの「BTL認証」を取得した。

同製品は、I/O内蔵の小型コントローラで、CODESYS V3によりIEC 61131-3に準拠したプログラミングが可能。リアルタイムLinuxOSを搭載し主要なオープンフィールドバスをサポート。6言語(LD、SFC、FBD、ST、IL、CFC)に対応し、馴染みのある環境でのコード作成が可能。Ethernet/IP、EtherCAT、MODBUSなど標準的な産業用フィールドバスに対応し、HMIもデータの監視画面やタッチパネルのような画面作成ができる。

BACnetはビルディングオートメーションのための通信規格。BTL認証はサポート機能がすべてBACnet規格に準拠している製品のみ認証され、認証製品を使うことで空調、ブラインド制御、人感/照度センサ、温湿度、CO₂など中央監視ともつながる統合システム構築可能。EnOcean機器を利用することで無駄なエネルギー消費と省配線が可能で、環境に優しい新しいサステナブルなシステムも実現できる。



■東芝インフラシステムズ、東武鉄道の新型車両にリチウムイオン二次電池など車上バッテリーシステム採用

東芝インフラシステムズは、同社のリチウムイオン二次電池SCiBと車両用電源システム(SiV)を組み合わせた車上バッテリーシステムが、東武鉄道の新型車両に採用された。2024年度から順次納入予定。

採用されたのは、東武鉄道がCO₂排出量削減の取り組みとして2024年度から順次導入を開始予定の東武アーバンパークライン向け新型車両向け車上バッテリーシステム。列車がブレーキを掛けた際に発生する回生エネルギーを蓄電池に蓄え、空調などの補助電力の一部として活用し、省エネ運転・CO₂削減が可能になる。さらに装置故障等の非常時には走行に必要なブレーキ用コンプレッサ等への電源の供給を行い、冗長性を確保する。

■フェニックス・コンタクト、5月18日からMEX金沢2023に出展

フェニックス・コンタクトは、2023年5月18日から石川県産業展示館で開催される「MEX金沢2023(第59回機械工業見本市金沢)」に出展する(ブース番号4-65 4号館)。

ブースでは、新たな接続方式のPush-X(ブッシュエックス)と各種工具、制御盤の省スペース化を実現する中継コネクタ端子台、カーボンニュートラルを意識した電力監視や産業用のセキュリティ機器など、自動化・省力化に貢献する各種製品を紹介する。

また5月18日10時15分から「産業制御システム向けサイバーセキュリティ対策の必要性和ネットワーク構築」と題したワークショップを開催する。



■EPLAN、ブログ公開「制御盤の電気設計でデジタルツインを活用するメリット」

EPLANは、ブログ記事「制御盤の電気設計でデジタルツインを活用するメリット」を公開した。

制御盤における「デジタルツイン」とは、実際に納品される盤と全く同じ、3Dデータの盤を指し、それを作るかと制御盤の設計・製造コストが下がると言われているが、それはなぜか? を解説している。

■リタール、ブログ公開「CEマーキングとは」

リタールは、ブログ記事「CEマーキングとは」対象国や手続きの流れ、イギリスのEU脱退に伴う対応変更について解説」を公開した。

EU諸国へ製品を輸出する際、電子機器や医療機器、玩具などあらゆる分野で必要になるCEマーキングについて、CEマーキングの概要をはじめ、対象国や手続きの流れ、さらにイギリスのEU脱退に伴う対応変更についても詳しく解説している。

■ECADソリューションズ、富士電機製セレクトスイッチなどのライブラリ公開

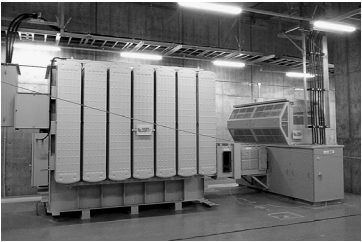
ECADソリューションズは、富士電機のセレクトスイッチ・照光セレクトスイッチ「AG225シリーズ」のライブラリを公開した。

また、オサダのアース用端子台、正興電機製作所のカムスイッチ、第一計器の圧力計、パトライトの回転灯、積層信号灯、表示灯、日立産機システムのインバータ、電磁開閉器、真空遮断器、保護継電器、三菱電機の真空遮断器などを更新した。

■明電舎、相鉄・東急新横浜線に、き電用変電機器等を納入

明電舎は、3月18日に開業した相鉄新横浜線と東急新横浜線に、車両走行用の電力を供給する変電機器を納入した。

新設区間のうち、新横浜変電所には電車の回生失効を防ぎ省エネルギーに寄与する回生インバータを納品したほか、新羽沢変電所と新横浜変電所に共通して66kVガス絶縁開閉装置や変圧器、冷媒に純水を使用した環境配慮形のヒートパイプシリコン整流器、安全性に優れたML形直流高速度遮断器などを含む、環境に優しく、鉄道の安全・安心な運行に欠かせない電気設備を多数納入した。



■エニイワイヤ、iDC環境監視とエネルギー&省エネ支援システムページにターミナルカタログを追加

エニイワイヤは、「iDC環境監視省配線システム」と「エネルギー監視&省エネ支援システム」ページにターミナルカタログを追加し、必要な検索条件を選んで適切なターミナルを見つけることができるようになった。

■エニイワイヤ、「省配線の進化」などビデオライブラリに新作動画を追加

エニイワイヤは、動画で製品などを紹介するビデオライブラリについて、3本の新作動画を追加した。追加したのは、省配線の進化を4段階で紹介する「省配線の進化」、三光電業のプライベートフェアで展示したデモ機の様子をおさめた「三光電業様プライベートフェア」、アドレスの読み出し・書き込み方法を解説する「アドレスライタ操作方法02」。

■日東工業、愛知県長久手市の小学校で「出張工場見学」を実施

日東工業は、愛知県長久手市の小学校3年生を対象に5校、約660人に「出張工場見学」を実施した。

出張工場見学は、①工場見学ブース、②体験ブース、③展示車ブースの3つに分けて実施。①工場見学ブースでは、スケルトン仕様のプレーカーを1人1台配付して入り・切りを体験し、プレーカーや分電盤の役割などを勉強。②体験ブースでは身近にある日東工業に関するクイズや電気の見える化を体験、③展示車ブースでは、展示車が初めて学校へ訪問し製品を身近に見学する機会を創出。プレーカー、分電盤の触れるコーナーでは実際にハンドルのオン・オフなどを体験してもらった。

実施後には子どもたちに同社の紹介ポスターを作成してもらった。

■立花エレテック、4月12日から「関西物流展」に出展

立花エレテックは、4月12日から14日にインテックス大阪で行われる「関西物流展」に出展する(小間番号A6-57)

「お悩み解決します」をテーマに、保管環境の最適化として防爆冷蔵倉庫(危険物倉庫)や産業用除湿機、倉庫環境の最適化としてムーヴオアシスエ法(三菱電機システムサービス)やエアー搬送ファンや換気送風機、特殊環境LED照明(三菱電機照明)、生産現場の最適化として凍眠流体凍結機(テクニカン)などのソリューションを紹介する。

■IMV、ワイヤレス振動計測サービスをスタート

IMVは、最大50mの距離で振動計測をワイヤレスで行うワイヤレス計測振動サービスをスタートする。

測定物理量は加速度、ひずみ。飛行体、配線の引き込みや計測が面倒な自動車、建機、有線では計測が難しいロボットなどの回転体の振動計測が可能。軸替えの多い振動試験でも配線の煩わしさを解消することができる。

■ソルトン、CAPTRON社製の静電容量式非接触スイッチの取り扱いを開始

ソルトンは、ドイツのセンサ・スイッチメーカー・CAPTRON社の静電容量式非接触スイッチの取り扱いを開始した。

静電容量式で指を近づけるだけの非接触なので、オペレータの押下作業を減らし、操作性・生産性の向上が可能。感度設定を通じて最適な使い勝手にも可能となっている。

■北陽電機、まんがで分かる制御機器「第8話 番外編 研修が終わって」公開

北陽電機は、制御機器の知識についてまんがを織り込みながら学んでいくコンテンツ「まんがで分かる制御機器 ホクコウマナブの奮闘日誌」について、第8話「番外編 研修が終わって」を公開した。基礎編は全8話で完了し、次回からはシーズン2がはじまる予定。

セミナー・イベント情報

■シュナイダーエレクトリック、「産業用ボックスPC納期確約キャンペーン」開催中6月末まで

シュナイダーエレクトリックは、産業用ボックスPC「PS 6000シリーズ」について、「産業用ボックスPC納期確約キャンペーン」を開催している。

期間中に対象製品を注文すると、受注後6営業日で、販売店または直送の場合は顧客に出荷する。台数限定で、キャンペーンは予定台数に達し次第終了となる。期間は6月末まで。

生産終了

■オブテックス・エフエー、2023年5月末でエッジ式バックライト照明「OPEMシリーズ」販売終了

オブテックス・エフエーは、2023年5月末でエッジ式バックライト照明「OPEMシリーズ」を販売終了する。推奨代替品は「OPEM-Hシリーズ」と、新製品の「OPEM-HAシリーズ」となる。

■オムロン、2024年3月末で押しボタンスイッチ/表示灯「M2P□-5800-24Eシリーズ」生産中止

オムロンは、2024年3月末で押しボタンスイッチ/表示灯「M2P□-5800-24Eシリーズ(照光部)」と「M2P□-90AG□-24EKシリーズ(セット)」を生産中止する。最終受注は2024年3月末、最終出荷は2024年6月末。推奨代替品は、M2P□-5800-24Eシリーズ(照光部)がM2PJ-5024(照光部)+SLL-24E□シリーズ(LEDランプ)、M2P□-90AG□-24EKシリーズ(セット)がM2PJ-5024(照光部)+SLL-24E□シリーズ(LEDランプ)+M2PJ-7010-□シリーズ(本体部)。

■オムロン、2024年3月で押ボタンスイッチ/表示灯「A3P□-5800-□Eシリーズ生産中止

オムロンは、2024年3月で押ボタンスイッチ/表示灯「A3P□-5800-□Eシリーズ(操作部)」と「A3P□-90□G□-□EKシリーズ(セット)」の生産を中止する。最終受注は2024年3月末、最終出荷は2024年6月末。

推奨代替品は、A3P□-5800-□Eシリーズ(操作部)がA3PJ-5024(操作部)+SLL-□E□シリーズ(LEDランプ)、A3P□-90□G□-□EKシリーズ(セット)がA3PJ-5024(操作部)+SLL-□E□シリーズ(LEDランプ)+A3PJ-70□0-□シリーズ(スイッチ部)。

■オムロン、2024年3月でフォト・マイクロセンサ「EE-SX、EE-SYの一部を生産中止

オムロンは、2024年3月末でフォト・マイクロセンサ「EE-SX」「EE-SY」製品の一部を生産中止する。対象製品は「EE-SX1071-C」「EE-SY110-RANKA」「EE-SY1200」「EE-SY1200-1」「EE-SA105」「EE-SX4154-P1」。最終受注は2024年3月末、最終出荷は2024年6月末。

推奨代替品は、EE-SX1071-CとEE-SY110-RANKA、EE-SY1200、EE-SY1200-1が「EE-SX1071」「EE-SY110」「EE-SY199」「EE-SY199-1」。EE-SA105とEE-SX4154-P1は推奨代替品なし。

納期

■フジコン、端子台など製品リードタイムを短縮

フジコンは、材料入手の問題が緩和傾向になり生産活動が復旧しつつあることを受け、端子台など製品のリードタイムを見直し・短縮する。

基板端子、トランジスタクリップ、ヒューズクリップ、アースラグ等の実働40日(カレンダー60日)、中継端子台(フェノール製品含む)、貫通端子台(2段・3段端子含む)、コネクタシ、ネジなし端子台等の実働60日(カレンダー90日)、カスタム品を含む特殊端子台(温度ヒューズ対応品等)は個別対応。

対象は2023年3月以降の見積もり分から。すでに注文済みの製品は注文時納期を適用する。

配電盤・分電盤・制御盤・切替開閉器などの製造・販売からアフターサービスに至るまで

電路から信頼社会の実現に向け

躍動する **Aichi** が
責任をもってお客様をサポートします。



無停電に貢献する技術の **Aichi**
株式会社新愛知電機製作所
NITO NITTO KOGYO GROUP

■本社 〒485-0802 愛知県小牧市大草字年上坂5953-1
☎(0568)68-8301 FAX.(0568)68-8631
■中部支社 ☎(052)212-7515 ■関東支社 ☎(03)5816-1414
■西日本支社 ☎(092)473-8466

HANNOVER MESSE 2023
開催期間 2023年4月17日(月)~4月21日(金) 9:00~18:00
会場 ハノーバー国際見本市会場 主催 ドイツメッセ株式会社
メインテーマ Industrial Transformation - Making the Difference
パートナーカントリー: インドネシア

2023年は本格開催！最新の欧州の技術がどう進化したか体感してください！

ハノーバーメッセ2023は、以下の7つの展示エリアに分かれています。

- Automation, Motion & Drives (オートメーション・モーション&ドライブ)
- Digital Ecosystems (デジタル・エコシステム)
- Energy Solutions (エネルギー・ソリューション)
- Engineered Parts & Solutions (工学部品・素材&ソリューション)
- Future Hub (フューチャーハブ)
- Compressed Air & Vacuum (コンプレッサー&真空技術)
- Global Business & Markets (グローバルビジネス・マーケット)

今年注目のトピックは、インダストリー 4.0、カーボンニュートラル生産、AI&マシンラーニング、エネルギー管理、水素&燃料電池

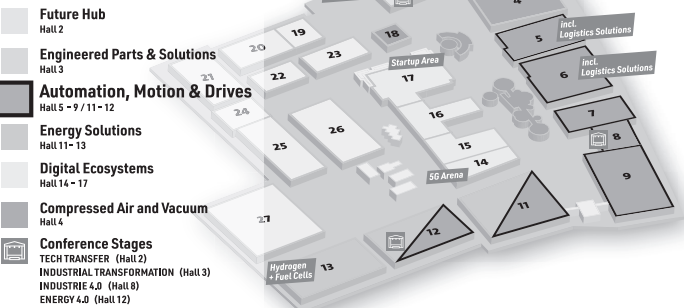
Automation, Motion & Drives (オートメーション・モーション&ドライブ) はハノーバーメッセ内で最大の展示面積 (Hall 5~9および11と12) を誇ります！世界各国の技術&ソリューションが見えます！

- Automation, Motion & Drives 関連特設コーナー
- New "Motion + Drives Pavilion"
- "Industrial Wireless Arena + 5G Networks & Applications"

- Automation, Motion & Drives 関連セミナー
- Industrie 4.0 Conference Stage
- 15th International MES Conference

他の分野でも多くの特設コーナーやセミナーが行われます。

HANNOVER MESSE 17 - 21 APRIL 2023



お問い合わせ Deutsche Messe ドイツメッセ日本代表部
電話: 03-6403-5817
担当: 竹生 孝史 (Masahito Takeo)
Mail: masahito.takeo@intl-linkage.co.jp
URL: https://intl-linkage.co.jp/dm/hannovermesse2022/



JUMBO BIKKURI FAIR 2023 第49回ジャンボびっくり見本市

4月7、8日 インテックス大阪
4月21、22日 東京ビッグサイト



飛び出そう！新たな世界その先へ

専門メーカー約200社一堂に集結

「第49回ジャンボびっくり見本市」(主催)ジャンボびっくり見本市協賛委員会が、インテックス大阪6号館C・Dホールゾーンで4月7日(金)、8日(土)、東京ビッグサイト東7ホールで4月21日(金)、22日(土)に開催される。開場時間は両会場とも、初日が10時〜18時、2日目が9時〜17時。入場無料。来場事前登録制。登録はホームページから(<https://www.jumbo-fair.jp>)。写真は年の会場の様子。

ジャンボびっくり見本市は電設業として、時代に即した新しい提案を最大規模の見本市と展示即売会の一として、1975年から世紀にわたって、電気設備・工具・施工技術・FAなどの最新製品・技術を提案している。

新型コロナウイルスの影響から20年は開催を中止し、21年は大阪のみ開催したが、昨年は3年ぶりに大阪と東京の2会場で実施し、約2万5000人が来場した。

今回は「飛び出そう！新たな世界その先へ」をキャッチフレーズに、新たなビジネスチャンスになる電気設備・工具・施工技術・FAなどの最新製品を一堂に集結し、話せる新商品の最新技術を披露する。電設資材、照明、工具、電子制御、情報・通信・セキュリティ、空調・住宅設備など幅広い分野が集結する総合見本市と展示即売会。

特設のテーマゾーン

「持続可能な未来を守る新技術」脱炭素・エネルギー・DX・IoT・防災・減災」

テーマゾーンでは「持続可能な未来を守る新技術」脱炭素・エネルギー・DX・IoT・防災・減災」をテーマに、SDGsの達成に活躍する製品を「脱炭素・エネルギー」「DX・IoT」「防災・減災」の3つのジャンルに分け、ワクワクする未来を感じられる展示を実施する。2025年に開催される大阪・関西万博に関連した展示も行う予定。

東京会場 テクニカルセミナー開催

4月21日(金)13時30分〜15時
有明セントラルタワー
(ホール&カンファレンス4FホールA)
演題「今備えるべき脱炭素DXの取り組み」
講師 小野信之氏
大崎電気工業株式会社執行役員営業本部
副本部長兼共創デザイン推進室長



すでに脱炭素の取り組みを開始している企業事例や今後、企業経営に求められる脱炭素DXの取り組み(可視化、削減、創出、そして最適利用)について発表事例をまじえて紹介する。



【新型コロナウイルス感染防止への対応】
・展示会場の全参加者へのマスク着用
・展示ホール全出入り口に消毒液の設置
・サーモグラフィ、または非接触体温計等による検温の実施
・扉の開閉、空調設備による室内の十分な換気(常時)
・会場に関する注意事項
・37.5℃以上の発熱がある方の来場をお断り
・マスクを着用していない方は入場をお断りする場合あり
・来場事前登録制。登録はホームページ(<https://www.jumbo-fair.jp>)から



いちおし商品コンテスト

オリジナルバッグのプレゼントも

出展企業の「いちおし」商品が展示される「いちおし商品コーナー」を今回も設ける。来場者の「いちおし」商品を投票で決める人気コンテストを実施し、投票者にはオリジナルバッグをプレゼントする。今回はどんな「いちおし」商品が登場し、どれに人気を集めるのか注目される。

ショッピングモールも充実

同見本市では、電設機器以外にも買物を楽しめるパワエティに単体品を販売している。ゴルフ用品、健康グッズ、ステーションナリ、カタログギフト、ハム、焼き菓子など、おみやげや贈り物に最適な品ぞろえとなっている。

東京会場 東京ビッグサイト

- 電車利用
 - 大崎駅(JR)→13分 りんかい線国際展示場駅下車徒歩7分
 - ※大崎駅から新宿・大宮方面へJR埼京線相互直通運転
 - 新木場駅(JR・東京メトロ)→5分 りんかい線国際展示場駅下車徒歩7分
 - 新橋駅(JR、東京メトロ、都営地下鉄)→22分 ゆりかもめ東京ビッグサイト駅下車すぐ
 - 豊州駅(東京メトロ)8分→ゆりかもめ東京ビッグサイト駅下車すぐ
- バス利用
 - 東16系統(豊洲駅前経由)東京駅八重洲口 40分→東京ビッグサイト
 - 門19系統(豊洲駅前経由)門前仲町 30分→東京ビッグサイト
 - 京浜急行バス横浜駅東口 約50分→東京ビッグサイト

会場へのアクセス

大阪会場 インテックス大阪

- 新大阪駅
 - 地下鉄御堂筋線→本町駅(乗り換え)地下鉄中央線→コスモスクエア駅、中ふ頭駅下車
- 大阪空港
 - リムジンバス→梅田駅(乗り換え)地下鉄御堂筋線→本町駅(乗り換え)地下鉄中央線→コスモスクエア駅、中ふ頭駅下車
- 関西国際空港
 - リムジンバス→「ハイアット・リージェンシー・大阪」下車すぐ
 - JR関空快速→弁天町駅(乗り換え)地下鉄中央線→コスモスクエア駅、中ふ頭駅下車
 - 南海電鉄→新今宮駅(乗り換え)JR→弁天町駅(乗り換え)地下鉄中央線→コスモスクエア駅、中ふ頭駅下車

来場者記念品の進呈

来場者記念品として、来場者にもれなく「足すのシート」をプレゼントする(数に限りあり、なくなり次第終了)。
大阪、東京の各会場に特定の入場券(台)にG、またはYの表記)持参で来場した先着500人(各2500人)に、新瀬戸産こひかり2kgを「早朝来場者サービス」としてプレゼント。

専門メーカー約200社が一堂に集結!!20,000人超が来場!!

特設 テーマゾーン

持続可能な未来を守る新技術
～脱炭素・エネルギー・DX・IoT・防災・減災～

社会課題の解決に向けた提案、最先端技術の体験など、幅広い分野でアプローチを行い、ワクワクする未来を感じる展示を行います。



脱炭素 エネルギー DX・IoT 防災・減災 大阪・関西万博

テクニカルセミナー 東京

今備えるべき
脱炭素DXの取り組み

講師：小野 信之氏
大崎電気工業株式会社 執行役員
営業本部副本部長 兼 共創デザイン推進室長

4/21(金) 13:30~15:00
有明セントラルタワーホール
&カンファレンス 4F ホールA
※ジャンボの会場とは異なります ※お席に限りがございます

大阪 4/7(金)-8(土) 10:00~18:00 9:00~17:00
東京 4/21(金)-22(土) 10:00~18:00 9:00~17:00
インテックス大阪 6号館C・Dゾーン 東京ビッグサイト 東7ホール

入場無料 来場事前登録が必要です(ホームページよりご登録ください)

旬で話題の新商品や最新情報をお届け!電設業界最大級の総合見本市です。是非お立ち寄りください。

政府・自治体および展示会業界のガイドラインを基に、安全を確保し開催いたします



Instagramアカウント
ID: JUMBOBIKKURI JP

LINE公式アカウント
友追加はこちら

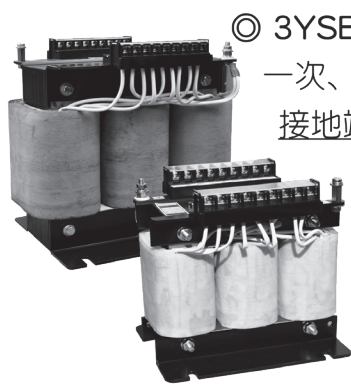
3YSB-N・SPA-N・SPB-N シリーズ

軽量コンパクト化をコンセプトに5月1日～新製品リリース

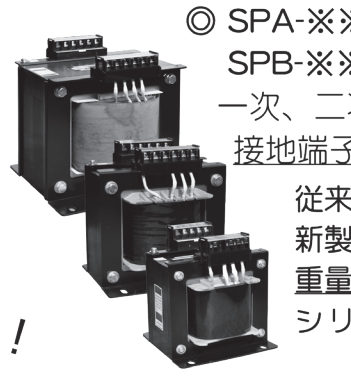
産業界の小さな心臓

NEW

◎ 3YSB-※※N 三相複巻

一次、二次間静電シールド(E)
接地端子(FG)装備してます。従来品: 3kVA 38kg
新製品: 3kVA 26kg
重量比: -12kg
シリーズ平均 20% 強
軽くなりました。!

◎ SPA-※※N 単相複巻

一次、二次間静電シールド(E)
接地端子(FG)装備してます。従来品: 1.5kVA 21kg
新製品: 1.5kVA 12.5kg
重量比: -8.5kg
シリーズ平均 26% 強
軽くなりました。!

3YSB-Nシリーズ	SPA-Nシリーズ	SPB-Nシリーズ
容量 500VA~5kVA	容量 50VA~5kVA	容量 50VA~5kVA
周波数 50/60Hz	周波数 50/60Hz	周波数 50/60Hz
耐熱クラス 500~2kVA E種/3k~5kVA F種	耐熱クラス 50~300VA E種/500~1kVA B種 1.5k~5kVA F種	耐熱クラス 50~300VA E種/500~1kVA B種 1.5k~5kVA F種
一次電圧 440V-420V(380V)-400V(Y)	一次電圧 120V-110V-100V-0V	一次電圧 240V-220V-200V-0V
二次電圧 220V(200V)-200V(Δ)	二次電圧 120V-110V-100V-0V	二次電圧 240V-220V-200V-0V

※ JIS C6436-1995・JIS C5310-1997(日本産業規格)に、適合した設計です。
環境に対しても使用材料の見直しも行い RoHS10物質の対応も可能になりました。

私たちは持続可能な開発目標に取り組んでいます。

ISO 9001:2015 認証取得
ISO 14001:2015 認証取得

センターの小型高性能トランスホーム

相原電機株式会社

AIHARA ELECTRIC CO.,LTD.

TEL: 06(6707)3456・FAX: 06(6799)1234

ご要望・要求仕様に沿った設計・製作も行っています。



OSAKI

小・中規模向け検針装置をリニューアル



集中自動検針装置 OSCAM®

MR64C

- 電文メーターにも接続可能で誤計量防止に
- クラウド検針と連携し、遠隔での多拠点検針に対応
※クラウド利用料が別途必要となります。
- 最大検針点数は128点まで拡張可能
※64点を超える場合は別途オプション機器が必要となります。

タッチ
パネル
搭載

NEW

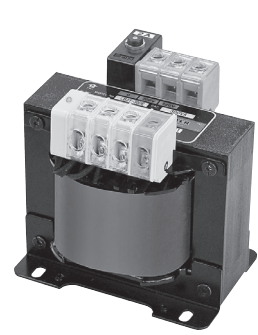
◎詳細のお問い合わせ、カタログ請求は各営業所まで

大崎電気工業株式会社

https://www.osaki.co.jp/

営業本部 〒141-8646 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア
◎共創デザイン推進室 エネルギーションソリューション部 (03)3443-7177 ◎仙台営業所 (022)223-3747
◎名古屋営業所 (052)933-2229 ◎大阪営業所 (06)6373-2556 ◎沖縄営業所 (098)832-7406

スワロー電機

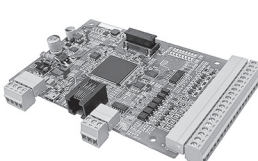
ねじアップ式フィンガープロテクト端子台
搭載電源トランス「SC-ELシリーズ」

スワロー電機は、ジャンボびつくり見本市の大阪会場(ブースNo.467)に、単相・三相複巻、耐電圧で小型から大型までそろった使いやすさに考慮した各種トランスを展示する。

同社は、この大型トランスを中心に、さまざまな用途に合わせたトランスを展示している。また、端子台は、内部のフィンガーによって、ねじの脱着による短絡や粉塵を防止する。さらに、青色LEDで通電状態を点灯させる。加えて、結線がひと目で確認できるカラー端子台を採用することで、圧着端子は丸型・Y型の両方が使用可能で、配線接続作業は圧着端子を差し込み、ねじを締めるだけで完了するなど、作業工数を大幅に削減。

https://www.swallow.co.jp/

ジェイテクトエレクトロニクス

基板型コントローラ
「JX-BASIC」

ジェイテクトエレクトロニクス(旧社名:光洋電子)は、第49回ジャンボびつくり見本市2023に、「即納」をテーマに出展し、薄型・省スペースの基板型コントローラ「JX-BASIC」を展示する。JX-BASICは、20の命令語に絞った、シンプル機能(電源、通信、I/O)を実現。限られた命令を選択しながら進める事で、マニュアルレスで簡単操作、プログラミングが可能な、パワーメータと組み合わせたシステムを構築する。ACサーボシステムでは、即納は当然のこと、モーションコントローラが不要で、ベシクシクなコントローラで制御可能となり、リアルタイムで削減が期待できる。P&Rモードを搭載したシステムを紹介する。

産業用電源では、基板タイプ、パネルマウントタイプ、DINレール取り付けタイプを展示。即納・短納期で即座にお客さまの困り事を解決する。「サービスに自信あり」モノ(製品)はもちろん、サービスが充実。出張サービス、サンプル機貸出し等を展開。出展サービスは、技術のプロフェッショナルが現地にお伺いし、P&R/HMIのプログラム支援やバックアップなどサポート。電話やメールで解決が難しい問題解決を行うサービスとなっている。

https://www.electronics.jtekt.co.jp/

命令語を絞りシンプル化

ジャンボびつくり見本市

出展各社の製品紹介

大崎電気工業

小・中規模検針装置
「MR64C(OSCAMシリーズ)」

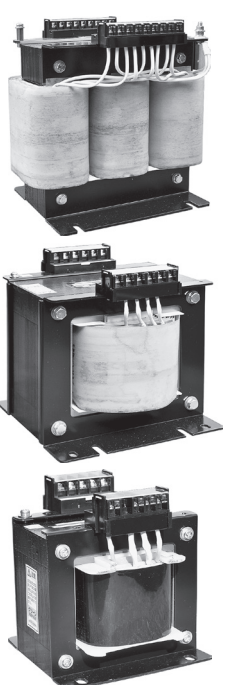
大崎電気工業は、電気や水道の検針業務をもっと効率化・スマートにできる集中自動検針システム「OSCAMシリーズ」で、お困りごとを解決を提案する。新製品の「MR64C」は、それぞれの現場で自給したあとで集計していただく従来の検針業務を一新し、自動で全を一括集計・検針することを実現した。これにより、業務効率化はもちろん、管理が可能である。また、同社の提供している「OSOLサーバー(管理センター)」を利用してクラウドサービスにも接続可能になった。検針データをサーバーにて収集し、ユーザーのインターネット環境で検針値の確認や請求書の発行まで一括管理することが可能。

https://www.osaki.co.jp/

検針・課金業務を効率化

相原電機

標準トランス「3YSB-N・SPA-N・SPB-Nシリーズ」



相原電機は、ジャンボびつくり見本市(大阪/東区)に、同社の長年の技術蓄積を生かした各種電源トランスを展示する。P&Rシリーズは、従来品に比べ、平均で約20%(12kg)軽くなり、単相複巻のSPA-N・SPB-Nは、従来品に比べ、平均で約26%軽くなりました。

容量は、3YSB-Nが500VA、SPA-Nが500VA、SPB-Nが50VA~5kVAまで完備している。

https://www.e-aiharadenki.co.jp

軽量・小型で環境にも配慮

(8.5kg) 軽くなった。

いずれも、一次・二次間静電シールド(E)接地端子(FG)を装備しており、JIS C6436-1995・JIS C5310-1997(日本産業規格)に適合した設計になっている。さらに、SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みとして、人や環境に影響を与える特定有害物質の使用規制へ材料の見直しも行い、RoHS10物質への対応を行っている。

JTEKT

2022年10月1日 光洋電子工業株式会社は、株式会社ジェイテクトエレクトロニクスに社名を変更しました。

第49回 ジャンボびつくり見本市

JUMBO FAIR 2023

大阪・東京会場とも 小間No.510

即納

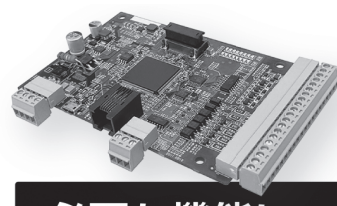
納期の困りごとと解決します。

短納期

薄型・省スペース基板型コントローラ

JX-BASIC

Point 2

シンプル機能
最低限の機能に絞り込み

New

必要な機能に絞ってスッキリ!!
機能あり過ぎ!!を見直しました

Point 1

簡単・使いやすい
プログラミングソフトウェア 無料
JX ProgrammingFA品質を提供
長期供給、工場での安定稼働

Point 3 サービスが充実

産業機器用 DC電源

基板タイプ、パネルマウントタイプ、DINレール取付タイプ
DC24V/30~600W 短納期でお届け。

ACサーボシステム

PRモードで、プログラム作成の工数を低減
モーションコントローラ不要、ハードウェアの費用を低減

「サービスに自信あり。」モノ(製品)はもちろん、サービスが充実

株式会社ジェイテクトエレクトロニクス

東京 042-341-3112 名古屋 0566-25-2201 大阪 06-6647-2605

技術的なお問い合わせは、

FAなんでも相談室

FREE 0120-900-774

受付時間 午前9時~午後5時(土日祝・弊社休日を除く)

ジェイテクトエレクトロニクス ホームページ
https://www.electronics.jtekt.co.jp/QRコードから、
スマホで簡単に
ご覧になれます

工場新設・増設情報 4月第2週

国内

■Rapidus、北海道千歳市に最先端の2ナノメートル半導体の工場を建設

半導体メーカーのRapidus（ラピダス）は、新たに建設する最先端半導体工場の建設予定地として北海道千歳市を選定した。

同社は2022年12月にIBMとの共同開発パートナーシップ締結を発表し、これに基づいて2ナノメートル技術開発を共同で推進し、製造拠点に導入していく計画。新工場は2025年に試作ライン、2020年代後半に量産ラインを立ち上げることを目標としている。

■キリンビバレッジ、湘南工場と滋賀工場でロールラベルペットボトル飲料の製造強化

キリンビバレッジは、キリンビバレッジ湘南工場（神奈川県高座郡寒川町倉見1620）とキリンビバレッジ滋賀工場（滋賀県犬上郡賀町飯満寺1600）について、ロールラベラーを追加導入し、ロールラベルのペットボトル飲料の製造体制を強化する。「生茶」ブランドの主力容器である525mlペットボトルに4月からロールラベルを新たに採用し、新しいロールラベラーの稼働開始時期は湘南工場で2月、滋賀工場では4月を予定している。

現在、清涼飲料のペットボトル商品のラベルは、主にシュリンクラベルとロールラベルの2種類が使われている。シュリンクラベルは、工場内のラベラーでボトルにラベルを被せ、熱をかけて収縮させボトルに装着するため、ラベル装填にあたって一定の厚みが必要となる。それに対しロールラベルは、ペットボトルに巻くようにして貼り付けるためラベルを薄くでき、プラスチックの使用量が削減できる。同社は大型ペットボトルや自動販売機用商品を中心にシュリンクラベルからロールラベルに切り替えを進めており、さらにロールラベルの商品を拡大していくため、ロールラベラーの追加導入に踏み切った。

今回の2工場へのロールラベラー追加導入により、プラスチック使用量を年間約100トン、GHG排出量を約700トン削減できる見通し。

■野村ユニソン、長野県茅野市の諏訪南工場に新棟を増築

自動化装置の製造等を行う野村ユニソンは、中長期的な高まりが見込まれる自動化と半導体需要への対応として、長野県茅野市の諏訪南工場に新棟を増築し、既存工場と複合的に生産能力の増強を図る。

新棟では、産業用ロボットを使っ

た自動化装置・システムを製造する。延床面積は3958平方メートル。鉄骨造地上1階建て。完成予定、第1期工事は2023年7月、第2期工事は2023年12月。

また新棟には太陽光発電設備を導入し、GXの推進、SBT（科学的根拠に基づいた目標）認証取得にも挑戦する。

■浜松ホトニクス、静岡県浜松市の新貝工場に光半導体素子製造の新棟を建設

浜松ホトニクスは、半導体製造・検査装置やLiDAR向け光半導体素子の後工程（切り出し・組立・検査工程）の生産能力を増強し売上拡大に対応するため、新貝工場（浜松市南区新貝町）に新棟を建設する。竣工は2025年3月の予定。

半導体製造・検査装置向けイメージセンサの需要拡大や自動車用のLiDAR向けフォトダイオードの市場拡大も期待されており、新棟建設でイメージセンサやフォトダイオードの生産スペースを拡張し、需要の拡大に対応する。また新棟と2つの既存棟を接続してクリーンルームを一体化することで、人や物の移動を効率化し生産性を高めるとともに、デジタルトランスフォーメーションによる製造工程の自動化と省人化を図る。

■岡本工作機械製作所、佐賀県伊万里市で半導体サービス拠点を拡充

岡本工作機械製作所は、バックグラインダーやポリッシングマシンなど半導体製造装置について、九州地区での半導体産業向けのサービス拠点の機能強化と拡充に向けて佐賀県伊万里市に不動産を購入した。

不動産の取得資金は2.4億円。取得時期は2023年4月の予定。

■タツモ、岡山県井原市に半導体製造装置の新工場を建設

半導体製造装置メーカーのタツモは、岡山県井原市の第一工場（岡山県井原市木之子町6186）の近接地に工場用地を取得し、新工場を建設する。造成面積は約1.8㍻（平地面積約1.3㍻）取得予定日は2025年度中。取得予定金額は約7億2200万円。

■ジェイエイ北九州くみあい飼料、福岡市中央区の福岡工場を鶏豚用飼料製造に改修

畜産用飼料製造のジェイエイ北九州くみあい飼料は、福岡市中央区の福岡工場（福岡県福岡市中央区那の津5-2-24）について、鶏豚用飼料製造の設備への改修が完了した。

同工場は2020年3月まで牛用・鶏豚用飼料を製造していたが、建物の老朽化のため牛用飼料製造を長崎工場・熊本工場に移管し、旧牛用工場の設備を鶏豚用に改修し、さらに隣接して新規に鶏豚用製造ラインを増

強した。

■エア・ウォーター、熊本県菊池郡大津町にエレ事業のグループ複合拠点を新設

エア・ウォーターは、熊本県菊池郡大津町大字杉水に、エレクトロニクス関連事業を手掛けるグループ各社が入居し、一体となってサービスを展開するグループの複合拠点を新設する。

同社は、グループ各社を通じて大型オンサイトプラントによる窒素ガス供給のほか、特殊ガス、特殊ケミカルや供給機器、機能材料など、半導体製造のバリューチェーンを支える幅広い製品・サービスを提供している。

海外

■江崎グリコ、インドネシアでポッキーの新工場が稼働開始 ポッキー世界展開を強化

江崎グリコは、「Pocky（ポッキー）」をグローバルに供給する生産拠点としてインドネシアの生産子会社「PT Glico Manufacturing Indonesia」の新工場が稼働を開始し、インドネシア国内向けの出荷を開始した。2023年春には米国市場向けの生産を開始し、順次、輸出も始める。

新工場はポッキー各種を製造する工場となり、需要の増加が見込める東南アジア、北米市場への安定供給を担う。敷地面積は約6万平方メートル。建物の延床面積は約5万7000平方メートル。

■東洋インキSCHD、北米にリチウムイオン電池用分散体の製造・販売の第2拠点を設立



東洋インキSCホールディングスは、北米におけるリチウムイオン電池正極材用導電カーボンナノチューブ（CNT）分散体を生産する拠点としてライオケム・イー・マテリアルズをケンタッキー州に設立した。

東洋インキグループのリチウムイオン電池正極材用導電CNT分散体は、SKオンに採用され、米国ではライオケム社から製品を供給している。このほど北米エリアでの急激な需要増加に伴って生産能力が不足することから、2023年1月にリチウムイオン電池関連材料事業のパートナーである稲畑産業と共同で、北米における第2拠点としてライオケム・イー・マテリアルズ合同会社を設立した。

2025年に量産を開始する予定で、段階的に生産能力を引き上げて現行の4倍まで拡大する計画。

■横浜ゴム、インドの乗用車用タイヤの生産能力を増強 ヴィシャカパトナム工場に新生産ライン



横浜ゴムは、拡大するインド市場の需要に応えるため、インドでの乗用車用タイヤの生産能力を増強する。約108億円（8200万ドル）を追加投資し、インド東部のヴィシャカパトナム工場（インド アンドラプラデシュ州ヴィシャカパトナム・アチュタプラム工業団地）に乗用車用タイヤの生産ラインを新設する。これによりインドでの乗用車用タイヤの生産能力は

拠点の建設予定地域は、台湾TSMC社の半導体製造工場の建設が進められており、今後も国内外の半導体関連企業が集積することが見込まれている。同社は近隣地にエレクトロニクス関連事業に特化した複合事業所を新設し、伸長する半導体材料需要の獲得を目指す。

新拠点には、半導体製造に不可欠な特殊ガス、特殊ケミカルや基礎化学品などを保管する倉庫を設置する。また営業やメンテナンス面でも、ガス精製装置や半導体材料、各種部品などの製造・販売を行うグループ会社が一体となり、同地域の半導体関連企業に顧客密着型のサービスを展開する。

2023年6月に着工し、2024年夏に完成する予定。敷地面積は約2万1000平方メートル。

現在の年産280万本から450万本まで拡大する計画。2024年第4四半期からの生産開始を予定しており、将来的には22インチまでの乗用車用タイヤの生産を視野に入れている。

ヴィシャカパトナム工場の敷地面積は約39万平方メートル。

■村田製作所、フランスで携帯端末用シリコンキャパシタの生産能力を拡大



村田製作所のフランスにおける生産子会社のMurata Integrated Passive Solutionsは、シリコンキャパシタの生産能力を拡大するため、フランス・カーン工場内に200mmウエハの生産ラインを新設する。

同ラインは200mmウエハの生産をベースとし、電気特性に対して非常に高い性能を発揮する最新のPICS技術を活用することに重点を置く。製造されたウエハは厚み40μmの極小サイズながら高い性能と静電容量値を持ち、主に携帯端末市場の用途で使われる。

■双日、ベトナムで最大級の牛の肥育農場・食肉加工工場

双日は、ベトナムの最大手乳業メーカーのVietnam Dairy Products JSCのグループ会社であるVietnam Livestock Corporation JSCが2021年9月に設立したJapan Vietnam Livestock Co.,Ltd.が、ベトナムのビンフック省で、同国最大級の牛の肥育農場・食肉加工工場を建設。工場の稼働は2024年6月を予定。ビンフック省タムダオ地区の約75㍻の土地に、約1万頭の牛を肥育できる農場と年間約3万頭の処理能力を持つと畜場、年間約1万トンの牛肉を加工できる工場があり、肥育から出荷までの工程を一貫して行い、日本と同様の加工設備、衛生・品質管理手法を導入することで工場の生産性を高め、良質な冷蔵肉を安定供給する体制を構築する。

■凸版印刷、チェコに透明バリアフィルム生産拠点を新設

凸版印刷は、透明バリアフィルム「GL BARRIER」の生産工場をチェコ共和国へ新たに開設。2024年末の稼働開始を予定している。本工場の稼働により、欧州市場からの環境配慮型パッケージの需要に対応し、透明バリアフィルム「GL BARRIER」の生産力を強化する。

同社は、パッケージの脱アルミ化やリサイクル適性に優れたモノマテリアルパッケージ供給などに貢献する、優れた環境適性を持つ「GL BARRIER」を、これまで以上にグローバルへ拡大させるべく、欧州への工場開設を決定した。今回の新工場開設により、日米欧3拠点生産体制が確立され、これまで以上にグローバルにSX（Sustainable Transformation）ビジネスを加速させる。敷地面積は約5万平方メートル。

産業用AIの『今』をお届け！

Tokyo AI
フォーラム製造業DX
スマートシティ2023
4/20 THU
KANDA SQUARE
13:00～16:20ADVANTECH
Enabling an Intelligent Planet

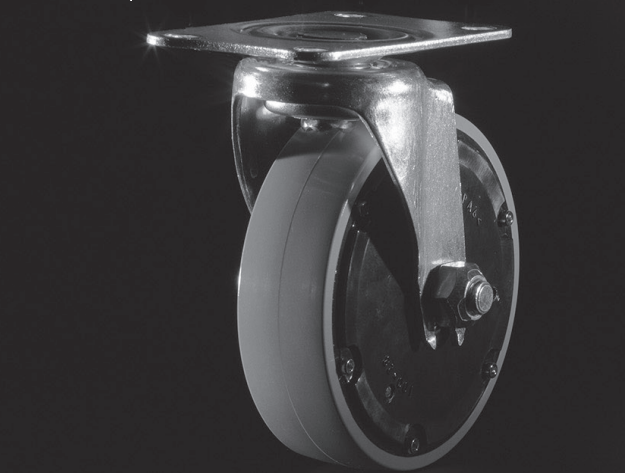
NVIDIA

Co.Tomorrowing
MACNICA

キーノートスピーチ：アドバンテック・NVIDIA・マクニカ

全11社登壇
無料イベント製造業DXセッション：コンピュータマインド・タカノ・ツツバー・アイシン
スマートシティセッション：ニューラルポケット・AWL・アジラ・Allxon最新のAIソリューション・
新製品・AI導入事例等につ
いて講演形式でご紹介します。

詳細・申し込みはこちら⇒

主催：アドバンテック株式会社
https://www.advantech.com/ja-jptu na ga ru
ユ-エイ ツナガルシステムPowered by
EnOcean
Self-powered IoTIoT x キャスターが
世界を変える

ツナガルシステム 特設サイトをチェック！

IoTシステムを体験できるショールーム
YUEI Technology Center (YTC東京)
詳細はこちら！

キャスターの総合メーカー www.yuei-group.com

株式会社 ユ-エイ